別記様式第４号（第５条第２号関係）

その９

景観形成基準への対応説明書

|  |  |
| --- | --- |
| 届出（通知）者氏名 | 　 |
| 行為の場所 |  |
| 地　域　名 | □ 市街地域　□ 郊外地域　□ 駅前周辺重点地域□ リゾート近隣重点地域　□ リゾート景観重点地域 |
| □ 眺望道路の路端から20メートル以内の地域□ 上記以外の地域 |
| 行為の種類 | □ 新設　□ 移転 　□ 更新□ 柱・塔類本体の外観変更又は色彩の変更 |

【電気供給のための電線路及び有線電気通信のための線路の支持物】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 景観形成基準 | 対応状況の説明 |
| 配　置 | □ | 視点場から景観資源を眺望した際、その視野に大きく掛かる配置を避ける。 |  |
| □ | 新規建柱は極力避け、既存電柱類への共架に努める。 |  |
| □ | 眺望道路沿いに配置する際は、道路敷地内を避けて民地側の配置に努め、車道及び歩道からの後退距離を確保する。 |  |
| 規　模 | □ | 機能上必要最小限の大きさ及び高さとする。 |  |
| 色　彩 | □ | 灰白色やその他景観色等、周辺景観と調和した目立たない色彩を用いる。 |  |

注１　景観形成基準は、当該行為について該当する項目の□内にレ印を付すこと。

　　２　対応状況の説明は、景観形成基準に具体的にどのように対応したかを記載すること。